



チヤツ

刺青それは
まずは我慢である
体に突き刺さる
針の傷みに耐えてこそ
始まるのである

そしてその数十本と
束ねられたノミ（針）が
容赦なくその肌
に突き刺さっていくのである



そのノミ（針）は
筋彫り用の
数本の針から



ほかし用の
2列3列に並べた
数十本の
ノミ（針）がある

客が彫師を
信頼し



彫師はその客の
思いを色にし
肌へとのせていく



まさに
お互いを信じあい
客と彫師の
意思疎通があつてこそ
完成するのである



よし
今日は
これ位にしておう













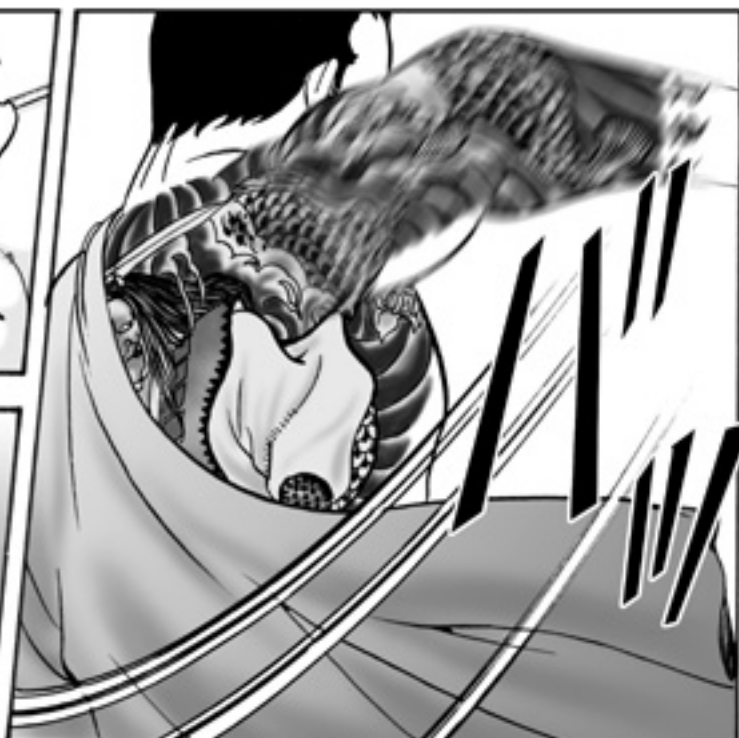












じゃあ
久しぶりに



どうです
彫準さん
「瀧夜叉姫龍王」は
たきやしやひめりゅうおう



